

授業科目 リプロダクティブヘルスケア演習

【担当教員名】 山口 典子 他		対象学年	3	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	◎	◎
【概要・一般目標：G10】 母性看護における対象者の特徴を理解し、看護援助方法について学習する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
1. 周産期における対象を理解し、全体像を把握することができる。					
2. 母性看護に必要な看護技術を実践できる。					
3. 褥婦と新生児およびその家族のアセスメント、問題点の抽出、期待される結果、具体策を立案できる。					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	事例を用いた PBL	1	グループワーク、担当：山口 典子		
2	事例を用いた PBL	1	グループワーク、担当：山口 典子 他		
3	事例を用いた PBL	1	発表、担当：山口 典子 他		
4	事例を用いた看護過程ならびに指導案（略案）作成	1,3	講義、担当：山口 典子		
5	事例を用いた看護過程ならびに指導案（略案）作成	1,3	個別課題、担当：山口 典子		
6	事例を用いた看護過程ならびに指導案（略案）作成	1,3	個別課題、担当：山口 典子		
7	事例を用いた看護過程ならびに指導案（略案）作成	1,2	グループディスカッション、担当：山口 典子 他		
8	妊婦の看護	1,2	技術演習、担当：山口 典子 他		
9	妊婦の看護	1,2	技術演習、担当：山口 典子 他		
10	産婦の看護	1,2	技術演習、担当：山口 典子 他		
11	産婦の看護	1,2	技術演習、担当：山口 典子 他		
12	褥婦の看護	1,2	技術演習、担当：山口 典子 他		
13	褥婦の看護	1,2	技術演習、担当：山口 典子 他		
14	新生児の看護	1,2	技術演習、担当：山口 典子 他		
15	新生児の看護	1,2	技術演習、担当：山口 典子 他		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		系統看護学講座 母性看護学各論	森恵美	医学書院	2014・2,900円＋税
参考書					
その他の資料		リプロダクティブヘルスケア・演習ガイドブック			
【評価方法】 技術演習・グループワーク・全体発表での参加態度や学習成果物			【履修上の留意点】		